

横浜トヨペット労働組合機関紙 ～知らせる努力と知る努力～

しぐなう

vol.
320
13.11.30

signal

第46回定期大会

YOKOHAMA TOYOPET WORKERS UNION



みんなで
取り組むことで、
実を結ぶ。



CONTENTS

2013
秋の取り組み
第1回団体交渉
申し入れ書提出

第46回定期大会開催

組合員意識実態アンケート報告

- ・ろうきん カードローン<マイプラン>のご紹介
- ・HAPPY BIRTH & WEDDING
- ・子カメ放流体験バスツアー開催!
- ・支部活動報告「新百合ヶ丘支部」・「希望ヶ丘支部」
- ・全トヨタ労連共済制度「ゆうゆう」申し込み受付中!



横浜トヨペット労働組合 ☎ 0120-150-931

横浜トヨペット労働組合

検索

〒220-0022 横浜市西区花咲町 7-150 ウエインズ&イッセイ横浜ビル3階 ● 発行人 菅野 朋之 ● 編集人 菅原 邦夫 ● 印刷 yokohama728
■ ホームページ: <https://j-union.com/~yp-union/> (ユーザ名: SE1717・パスワード: SE17170) ■ E-mail: union-yp@mbc.ocn.ne.jp

みんなで取り組むことで実を結び

第46回定期大会開催

2013年10月10日(木)、横浜市教育会館で代議員174名参加のもと第46回定期大会を開催しました。大会では執行部より45期活動経過報告、第46期運動方針(案)同会計予算(案)組合規約改訂(案)が提案され、満場一致で可決・承認されました。
執行部はこの運動方針をもとに、組合員のみなさんと活動を進めていきます。一緒に頑張りましょう！



横浜トヨペット労働組合
菅野委員長

厳しい環境を勝ち抜いていくために
培ってきた企業風土を大切にしつつ
組合員全員参加で働き方の深化を図る

* 国政への提言活動

本年8月の参議院選では、私たちの業界代表である、いそぎ哲史を無事、国政の場に送り出すことができた。

来年4月の8%、またその先には消費税10%の増税が控えており、販売業界にとって厳しい時代を迎える。

そのためにも、私たちの代表である組織内議員を通じ、過去から自動車業界全体で取り組んでいる自動車関連諸税の軽減などについて、私たちの思いを国会へ伝えてもらい、しっかりと形にして

らなければならぬ。また、その議論経過を皆さんに報告していく。

* 景気回復と家計

昨年12月に自民党政権となり、景気回復を最重要課題としてかけ、国民の期待感などから株高、円安に好転した。

しかしながら一方で、私たちの生活に欠かせない電気、ガスなどエネルギー等が値上がりし、ますます家計は厳しさを増しつつある。

大会終了後に『秋の取り組み』が始まり、労働環境の改善に向け取り組んでいき、また年明けには主に賃金・時金について会社と交渉する『春の取り組み』が始まる。『このような環境下においても、私たちの生活水準を維持していくことが必要である。』

賃金や年収が据え置かれ、物価や消費税が上がれば私たちの生活は厳しくなり、将来に対しての不安も増していく。秋、春の取り組みでは会社としっかりと議論していく。

* 勝ち抜くために求められること

自動車販売業界においては、各メーカーからハイブリッドカーが続々と発表・発売され、これまでトヨタ車の強みであったハイブリッドも競合を迫

られることになり厳しい状況になってきている。一方で、お客様の動きも、活性化してくるものと思われるがこの厳しい競争時代を勝ち抜くには、これまで以上に企業の質が求められ、私たちも個々の質を上げていかなければならない。

* 働き方について真剣に考える必要がある

職場での働き方をみてみると労働負荷が相当高くなっていると感じている。

このような状況を踏まえ、私たちの働き方をより皆さんと、そして会社と真剣に議論していかねければならない。

先期開催した支部労使懇談会の中で「休日と時間のルール」皆さんと支部集会の中で話し合ってもらったが、しっかりと守れているなかなか守れていないなど様ざまな報告書があがってきた。皆さんにお願いしたいのは、しっかりとルールを理解し、そのルールを守るといふことであり、

なぜ労使でルールを策定したのか、十分に理解し、もう一度日頃の活動を振り返り、確認していただきたい。

* ルールが変われば人も変わらなければならぬ

これからの会社との取り組みをしていく上で、ルールの変更、制度の変更、さまざまなが考えられる。

しかしながら、ルール・制度を変更するだけでは問題は改善されない。

働いている私たちが変わっていかねばならぬもかわらない。しっかりとルール・制度を理解し、守ることで初めてルール・制度が機能する。現場では、今日終わるべく仕事が時間もなく終われない、結果として遅くなってしまったという声も聞いている。このような声もぶまえ、しっかりと皆さんと考えていかなければならない。

日々の成果を求めることに一生懸命になって、今、顕在化しつつある問題をそのまま放置しておくことは、数年後、相当なダメージとして当社の中で表れてくる。

さまざまな問題に向かって、とれだけ早く対応し、解決していくかが、健全な企業発展に必要であり、私たちは常にそのことを意識しながら働いていかななくてはならない。

私たち横浜トヨペットの強みは、日々の目標に対して達成すべく、何が何でも突き進んで行く。

このような企業風土がこれまでであり、それをしっかりと守っていくながら、働き方をより深化させていかなければ、この先の環境変化についていけなくなると感じる。

* 多くの組合員の声が届いている

昨年の大会では思いやりや気遣いのできる組織を目指そうと話をさせて頂いたが、各支部から相談が今まで以上に寄せられており、結果として問題の早期解決につながった。

皆さんの思い、気持ちなどを受け止め、第46期につなげていきたいと思う。

組合員の一人ひとりの意識が組合活動につながる。

これから様々な取り組みや話し合いをしていく上で、一人ひとりの思いや、力、また職場単位の取り組みに対する雰囲気などが盛り上がりつつなければ、これからの取り組みの完遂はできない。共に頑張りましょう！



司会の紅林執行委員

議長の加藤さん(左)・猪俣さん(右)



横浜トヨペット株式会社
佐藤専務

労使で知恵を出し合い良い会社作りを目指す

第46回定期大会、心よりお祝い申し上げますとともに皆さんにお礼を申し上げます。78期の上期はお陰さまで昨年を上回る月次となりました。

上期の結果については皆さんの努力によるものと思っておりますが、下期については多少厳しい環境にある。リーマンショックから5年、東日本大震災から3年目を迎え、車検などの対象台数は激減しており、サービス収益に大きな影響が与えるが予想される。

昨年度の期末は良い結果を終えることができ、期末賞与も皆さんの期待に応えられる月数を支給することができた。今期もこの厳しい環境を皆さんとともに乗り越え、良い結果で期末を迎え、皆さんの期待に応えたい。

組合の話になりますが、昨年、菅野委員長と菅原書記長の体制になり、さらさらの名の新しい執行委員が加わって、早一年を迎えた。様々な苦勞も多々あったと思うが、支部長との連携を強化し、協力しあう良い職場作りをしていただきました。

私たちのとりまく環境は、先に話したリーマンショックや東日本大震災等により、サービスの対象台数の減少だけではなく、販売の面でもメーカーからのハイブリッド攻勢により主力車種であるプリウスも優位性が下がってきている。

しかし、そのような厳しい競争の中においても、将来に向けて生き残りをかけてお客様に選ばれる会社になるためには、お客様一人ひとりに真摯に向き合い、真心をこめて対応していくことが大切である。現場の皆さんにはお客様に選ばれる会社にするため、これまで以上に取り組んでいただくことをお願いいたします。

最後になりますが体調に留意し、健康管理をしていただきますようお願いいたします。労使で知恵を出し合い良い会社作りをしていきましょう。



CND
西園南関東支部議長

組合員が一体となり活動をすすめていくことが大切

ここにお集まりの皆さん、また、本日現場で働いている皆さんにはCND活動も含めて協力頂きありがとうございます。

菅野委員長始め執行部の方々には、口頭よりCNDの活動や、全トヨタ労連、自動車総連などさまざまな活動に参加頂きありがとうございます。

また、第23回衆院選挙では民主党逆風の中で、いそぎ哲史さんがこれまで池口さんや直嶋さんが獲得したことがない得票数を得て、国政の場に送り出されたのはひとえに、皆さんが一人一人声を掛け、一人一人が行動を起こして頂いたお蔭だと思っております。本日にありがとうございます。

ぜひ今日もこうだけ申し上げたいと思っております。

一つは口頭からのCND活動の取り組み等につきまして、横浜トヨペットの労働組合として、非常に前向きに取り組んで頂いていることに感謝申し上げます。

一つ例を上げさせて頂きますと、労災付加保障の取り組みです。ここにおられる皆さんや現場で働いている皆さんにも何か起きた時に、しっかりと保障する制度ですが、全国の各単組が苦しんで取り組んでいる中、いち早く横浜トヨペットさんは取り組んで、しっかりとした成果を上げて頂きました。

しっかりとした労使関係があり、真剣に現場で働いている皆さんのことを考えていられるから、ここまで進んできたと思っております。

私も隣で見ています者として、横浜トヨペットさんの実力、組織力を強く感じています。今後ぜひ続けて頂きたいと思えますし、頑張ってくださいと願っています。

今年の5月に実施したCND意識実態アンケートが実施され、その結果内容が各組合に送られてきました。その中で、組合員が職場環境に望むものとしての問いが10問以上ありましたが、賃金よりも職場環境

人間関係を一番望むとの回答が約6割となりました。組合員が求めている環境に達しているかと言えば、約4割しか達成していないとの解答も出ています。その点においては、まだまだ労働組合の活動が進んでおらず、職場の実態がまだまだ掴めていないのが現状だと思えます。

先ほど菅野委員長が、組合とは執行部だけではなく、組合員が一体となって進んで行くことが大切だと言われました。執行部が躍起になって改善にあたってもなかなか進まず、やはり、組合員と一体となり同じ方向を見てしっかりと進めなければなりません。今大会で充分議論して頂いて、素晴らしい組合にして下さいます。今後も、様々な活動の協力やお願いがあると思いますが、どうかよろしくお願ひ申し上げます。



CND
但田副事務局長

労働組合は会社を強くする組織

本日は、第46回定期大会の開催、誠にありがとうございます。またお招き頂きましてありがとうございます。

私は神奈川県横須賀市出身であり、人生で初めて買った車は、シート横須賀店でゴルフのワゴンでした。また、私の両親が横須賀店で現在でもお世話になっていますので、皆さんと親近感を持って少しの間過らせて頂きたいと思えます。

トヨタ自動車に入社し、トヨタ店営業本部に配属され、その後中国大陸の仕事をした後、労働組合の役員になりました。

専従役員になるにあたって、始めは組合の仕事に専門にやるのは...という気持ちはあったのですが、組合の先輩から「ある人生の一定期間、誰かのために働くというのも良いのではないかと、アドバイス頂き、現在、組合の専従者として7年目を迎えています。そのような意気込み、決意を持って活動の環境と

してここに立たせて頂いています。

今日は、2つの話をさせていただきますと思います。その前に皆さんへのお礼とお願ひがあります。参議院選挙の活動につきましては、皆さんに業務のお忙しい中、時間を活用していただき、皆さんには本当に真剣に取り組んで頂いていることをありがたく思いました。改めましてこの場をお借りしお礼申し上げます。

1つ目ですが今年の5月に皆さんに、CND意識実態アンケートにご協力頂きました。

さまざまな観点アンケートに答えて頂きまして、横浜トヨペット労働組合の皆さんが何を考えているのかという一端が、しっかりと出ているアンケートになりますので、結果については執行部としっかりと活用頂きたいと思っております。

2つ目は、お願ひです。神奈川県人口は約900万人です。横浜トヨペットさんの社員が約2,000人です。一人当たり4,500人位の担当エリア分があることとなります。

議案書の菅野委員長の挨拶の中にもある通り、労働の質が高くなれば、これだけ多くの人口のエリア、地域、お客様方を担当することは相当難しいのではないのでしょうか。

ましては、ここ10年でハイブリッド車が普及し、個人情報保護についても厳しくなり、皆さんの労働の密度が上がるのではないのでしょうか。

労働組合が何のためにあるのかを考えていただきたい。私は労働組合とは会社を強くするための組織だと思っております。会社を強くするための組織の今日が一年の大きな節目であり、この一年間しっかりと現場を見て頂き、職場で何が起きているのか、菅野委員長、菅原書記長はじめ執行部の皆さんに伝えて頂きたく、何か問題があればしっかりと共有し、解決して頂きたいと思えます。

これから一年の皆さんの活動と健康がしっかりと守られるよう折念申し上げ挨拶とさせていただきます。



来賓



秋の取り組み

第1回団体交渉 申し入れ書提出

●日時：2013年11月1日(金) 14:00～
●場所：本社3F会議室
＜会社＞宮原社長、佐藤専務、斎藤専務、小林取締役、佐藤取締役、尾辻執行役員、矢島執行役員
＜労働組合＞菅野委員長、北出副委員長、畑副委員長、菅原書記長、佐藤執行委員、岩込執行委員、直井執行委員、紅林執行委員、小野執行委員、休場執行委員、松山執行委員、横山執行委員
＜事務局＞細谷室長、福島室長、樋口GM

「成果と働きやすさ」を両立させていくことで、厳しい環境を乗り越える

- * 現体制下2年目を迎え、1年間かけて職場訪問や支部集会を通じ職場の状況の把握に努め、皆がより働きやすい職場にしていくためには組合として何をすべきかを真剣に議論し申し入れ内容を作成した。
- * これから先も厳しい環境が続く中で、組合員が頑張り続けるために、これまで高めてきた成果を落とすことなく「成果と働きやすさ」を両立させていくことが大切だと思っている。
- * 申し入れ内容について、「開店前の準備時間の設定」は、ルールと職場の現状にギャップが生じていることもあり15分早めたい。また昨今、労働行政の指導も活発化していることから、コンプライアンスの観点もふまえる必要であると考えます。
- * 「平日の店舗クローズ時間」についてはお客様の観点、従業員の観点、家族の観点、これから入社してくる人の観点もふまえて慎重に話し合いをしていきたい。その日その日より、個々の業務量の違いもあり、早く帰る事が出来る仕組みづくり、風土づくりをしていきたい。
- * 年間カレンダーについては営業カレンダーという観点も理解しつつ、仕事と心身のリフレッシュを両立できるように議論したい。とりわけゴールデンウィークの半数出勤体制については、組合員から「6連休は良かった」という声も聞かれたが、反面「半数出勤が長すぎる」との声も聞いている。
- * 社員の健康管理対策としてインフルエンザの予防啓発を申し入れた。近年、当社においてもインフルエンザによる被害が散見されており、今後重篤な被害を避けることや、企業防衛の観点からも、予防接種への補助も含めた奨励策をお願いしたい。



北出副委員長より申し入れの内容趣旨説明

お客様の目線を大切に、労使で議論を重ねていく

- * 申し入れについては、これより丁寧に打ち合せを重ねていく。目指すところは労使とも一緒である。
- * ただし、会社としてはお客様目線をどう取り入れていくかが重要。
- * 経常利益率3%を大きな目標にしてきたが、今は4～5%を狙えるまで改善してきた。これは、組合員の皆さんにも様々な取り組みをお願いし、実行していただいた結果であり、感謝している。
- * 消費税増税や自動車関連諸税の負担軽減についても注視していかなければならない。過去の消費税増税の際には、落ち込んだ販売台数はその後も回復する事はなかった。このまま自動車関連諸税軽減の見通しがたかなければ、17年前と同じように大きな台数の落ち込みが懸念される。
- * 我々にとり商品力は極めて重要。これまで優位性を保ってきた最大の要因であるハイブリッド車も他社からも新型車が発売され、特にホンダのフィットの出来はよく競争するだろう。
- * 軽自動車のシェアも大きくなってきており、神奈川県内でもその伸び率は高い。
- * また、県内では輸入車も販売台数を急伸させており、商品力・価格ともに我々のマーケットに喰い込んできている。
- * 商品力の優位性が薄れる今後を考えると、それに耐え得る経営構造の構築をしていかなければならない。
- * 収益確保のためにはサービスの役割が大きく、各販社とも注力しており、掌握率アップも難しくなっている。そのためにも当社が「お客様に選ばれるお店」である事が不可欠であり、皆さんにはご協力を願う。
- * 申し入れにある店舗の始業やクローズ時間については理解に及び内容である。しかしながら、県西部や法人の強い店舗など地域格差を考慮すると、店舗毎に利便性の上がる時間帯は異なるのではないかと、一律に営業時間が同じで良いのかなど各々の特性を熟慮する必要もある。
- * 同時に組合員の負荷に対しても工夫、考慮していかなければならない。
- * 統廃合も進めているが、一店舗規模を大きくすると同時に人員を確保し、お客様に向けてはオープン時間を長く確保、組合員にはより確かな業務と休息・休みがとれるメリハリのある体制・カタチを整えたい。
- * 労使ともに理解を深めて情報の収集・共有・研究を重ね、時間がかかる内容ではあるが取り組みを進め、サービス業としてのあり方を踏まえて、組み立てなければならない。
- * 来期はこれまで通りとはならない事が見込まれる。お客様の動向を今からしっかり捉え、保有ビジネスを確立していきたい。

2013秋の取り組み申し入れ内容

1. 開店前の準備時間の設定について

- 【取り組みの考え方】
- ・ 現行の9:30からの始業・ショールームオープンが開店準備及び朝礼等が充分におこなえず、「お客様第一主義」の観点からも一定の準備時間が必要と考える。
 - ・ 開店準備に要する具体的な時間の判断は、店舗の規模やロケーションが異なり難しい。開店時間に気持ち良くお客様が来店いただけるように、またサービス工場が稼働開始するためにも必要ではないかと考える。
 - ・ 現在の就業時間である9:30～17:55を9:15～17:40としたい。

2. 平日の店舗クローズ時間について

- 【取り組みの考え方】
- ・ 「休日と時間に関するルール」にある営業スタッフの1カ月の平均退社時間は20:00となっている。しかしながら現状、営業スタッフの退社時間は、恒常的に店舗クローズ時間の20:00以降となっている。
 - ・ 営業スタッフに関しては恒常的に一日の勤務時間が長時間となっている。
 - ・ 平日の業務負荷は個々により異なり、店舗クローズ時間を早めることで、今よりも早く帰れる風土づくりをしていきたい。

3. 2014年 年間カレンダーについて

- 【取り組みの考え方】
- ・ これまで労使で大切にしてきた3日連休については、従来通り働きやすく休みやすいカレンダー設定の観点を軸に議論をおこなう。
 - ・ とりわけ、ゴールデンウィークの働き方については組合員からの様々な声もあり、成果と休養の両面で話し合いを進めていきたい。

4. 社員の健康管理対策について

- 【取り組みの考え方】
- ・ 健康管理については基本的に個人本人によるものが大きいと考えるが、近年のインフルエンザによる感染者が散見される状況を鑑みると、組織としても何らかの手段が必要と考える。
 - ・ 長期療養者が発生した場合の企業損失と現場の負荷を考えると、企業防衛の観点からもインフルエンザ予防接種の奨励をおこなうべきと考える。

5. 厚生資金の利率の確認

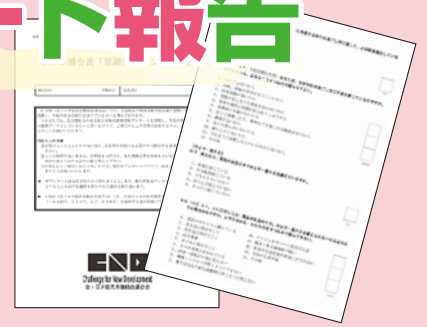
新利率：1.80%
(2013年10月1日現在の長期プライムレート1.30+0.5)



組合員意識実態アンケート報告

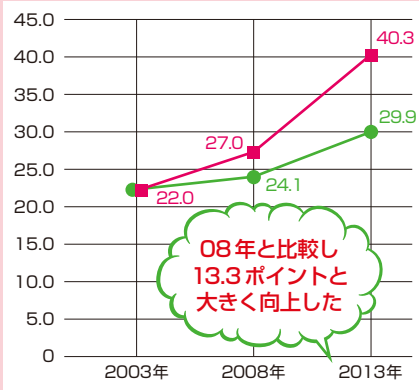
全組合員を対象にしたアンケートを2013年6月に実施しました。このアンケートは上部団体であるCNDが5年に1回実施するものです。過去実施した03年、08年の結果もふまえ、私たちの意識がどのように変化したか内容を抜粋して報告します。

※満足度についてはP横浜の回答者1,563名のうち「大変満足・満足」と回答した割合です。



Q 会社に対する満足度

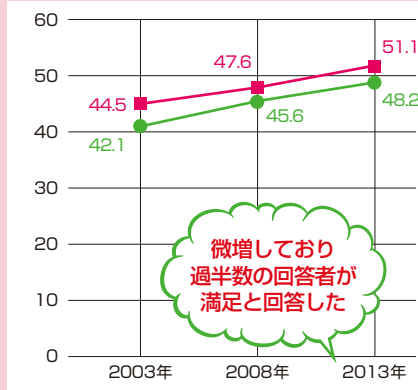
● CND平均 ■ 横浜トヨペット



CND平均 ●22.0 → ●24.1 → ●29.9
横浜トヨペット ■22.0 → ■27.0 → ■40.3

Q 仕事に対する満足度

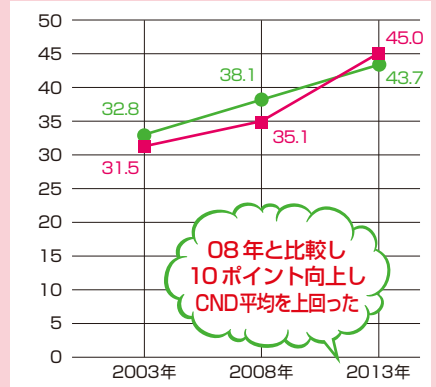
● CND平均 ■ 横浜トヨペット



CND平均 ●45.6 → ●42.1 → ●48.2
横浜トヨペット ■47.6 → ■44.5 → ■51.1

Q 休日の過ごし方に対する満足度

● CND平均 ■ 横浜トヨペット



CND平均 ●32.8 → ●38.1 → ●43.7
横浜トヨペット ■31.5 → ■35.1 → ■45.0

休日の過ごし方に関する質問では「休養、趣味・娯楽、家族友人と過ごす」が大半を占めた。



その他にも「社員を大切にしている」「会社に発展性がある」「賃金が低い」「仕事によるストレスが少ない」「職場環境がよい」「平均未取得休日」「自己負担がある」「他の企業に変わりたい」などの設問がありましたが、いずれの項目も03年・08年から改善しています。

しかしながら、現場の働き方を見てみるとまだまだ改善の余地があると感じています。これからも皆さんとともに更なる改善に向け、取り組んでいきます。

お金のことで困ったら、先ず相談を!

便利なクレジットカードやキャッシングにご注意ください!!



忘年会やクリスマスなど、年末年始は何かとお金がかかりますが、使いすぎてしまう前に自分でブレーキをかけましょう!

せっかく安く買い物しても、実はクレジットカードの分割払い(3回以上)やリボ払いには金利が実質年率13%前後~15%前後かかっています!!!

クレジットカードやキャッシング、携帯電話の分割払いも返済が遅れると延滞として個人情報情報機関に登録され、**経済的な信用が低下**してしまうことが!

消費社会金融利用者は1,300万人*以上!

借入理由は収入の減少がトップ*であるが、病気などの急な出費や不測の事態が起きて借りてしまう人や悪徳商法の被害にあってその返済のために借りる人もいる。

*日本信用情報機関2012年4月*金融庁「財務局等及び地方自治体における多重債務相談状況について」(平成23年3月)より

利用するなら **中央ろうきん**
低金利の〈マイプラン〉

組合員なら最大引き下げ後金利 3.875%~

横浜トヨペット労働組合 TEL045-314-1622

中央ろうきん杉田支店 TEL045-774-1212

中央ろうきんのホームページ、または <http://chuo.rokin.com>

モバイルサイトでは24時間いつでもローンのご相談を受付中です!

中央ろうきん | 検索



※ HAPPY BIRTH ※

小田原中田健二	次女	歩惟あい	2月27日
湘南L.T	次女	るなるな	5月27日
新百合ヶ丘	長女	愛奈あいな	5月28日
保土ヶ谷	次男	翔悟しょうご	6月4日
橋本	三男	隼はやと	6月20日
大和	長女	萌恵もえ	6月23日
横須賀西	次女	雅みやび	6月23日
東戸塚	次女	海音みお	6月24日
横須賀西	長女	真由まゆ	6月26日
秦野	長女	陽莉ひまり	7月7日
湘南台	長男	悠月ゆづき	7月9日
相模大野台	長男	琉海るか	7月14日
向ヶ丘U-Car	長女	心々ここ	7月17日
向ヶ丘U-Car	長男	健人けんと	7月17日
十日市場	長男	斗嵐とあ	7月26日
LX山下公園	長男	晴はる	7月29日
本社1	長男	海斗かいと	7月31日
港南	次男	蒼太そうた	8月3日
本社2	長男	亮太りょうた	8月6日
東戸塚	次女	咲恵さえ	8月9日
ダイハツ井田	長女	希のぞみ	8月13日
藤沢用田SC	次女	美玲みれい	8月24日
VWSP横須賀	長女	和香わか	9月2日
川崎	長男	龍りょう	9月12日
武山	長男	海斗かいと	9月13日
鶴見中央	長男	琉晟るい	9月24日
青葉台	長男	璃空りく	9月25日
大和	長女	莉央奈りおな	10月7日
平塚水橋	次男	咲さく	10月8日
伊勢原	長男	瑠一るい	10月19日
茅ヶ崎	長男		
VW緑園山手台	長男		
逗子	長男		

※ HAPPY WEDDING ※

片倉	藤原里宇	小田麻美	5月11日
あざみ野	竹内典行	加藤久美子	6月21日
城山	本勝哉	藤嶋諒子	6月28日
鶴ヶ峰	篠崎勇輝	村越志帆子	7月7日
藤沢用田SC	上杉宗寛	藤原さやか	7月7日
小田原	中村竜也	関元香苗	7月7日
新百合ヶ丘	清水宏紀	諏訪美咲	7月10日
秦野	橋本樹智	坂入あゆみ	7月17日
伊勢原	二見晋二郎	早野こず恵	7月25日
あざみ野	菊池晋二	福田康子	7月27日
伊勢原	清水佑紀	鈴木麻衣加	7月30日
鎌倉	小澤省吾	後藤明日香	9月8日
	齋藤祐介	小川一美	9月10日



上松愛奈ちゃん



川名真由ちゃん



滝本陽莉ちゃん



益田斗嵐くん



伊藤海斗くん



西脇瑠一くん



新郎
清水宏紀さん

新婦
美咲さん

ご結婚
おめでとうございます!

子カメ放流体験バスツアー

■開催日:8/20(火) ■場所:静岡県浜松市中田島 ■参加者:42名

2年ぶりとなる「子カメ放流バスツアー」を開催しました。訪れたのは静岡県浜松市の中田島砂丘にあるサンクチュアリ・ネイチャーセンターです。アカウミガメの生態や繁殖地が減っている現状を踏まえ、保護の必要性を教えてくださいました。

その後砂浜へ移動し、メインイベントである子カメ放流体験をしました。大人も子どもも、自分の手から離れた子カメが、海へと向かう姿に感動しました。

放流体験後は「竜洋昆虫自然観察公園」へ立ち寄りしました。子どもたちは葉っぱに似せた擬態をする不思議な虫を観察したり、カブトムシを触ったりと楽しんでいましたが、大人はコワくて触れない様子。

子ども達の夏休みに親子が触れ合う場とすることができる貴重な時間になったと思います。



夏の思い出づくりができました(^.^)V

支部活動報告



新百合ヶ丘支部

「新百合ヶ丘支部」は、町田市小山内裏公園でBBQ!
「希望ヶ丘支部」は、山梨県笛吹市見晴台にてブドウ狩り&BBQ
各支部でコミュニケーション活動が活発におこなわれています!



希望ヶ丘支部

全トヨタ労連共済制度 「ゆうゆう」申し込み受付中!!

お手頃な掛け金で保障内容が充実した「ゆうゆう」を活用して保障充実と家計の見直しをしましょう! 締切は12月7日(土)労働組合着分までとします。

詳細内容は、パンフレットをご参照ください。

